

①取り組みの体制

協議会は、JA、県、町を始め、有機農業を実践する農家で構成。実践者を中心として、農家育成・技術向上等に取り組み、地域への普及を目指す。

②取り組みの主な内容

地域への普及にあたり、かつての『長年の経験やカン』だけでなく、『数値やデータ』による有機農業へイメージの転換を図ることで、理解と関心を高めてもらい、実践農家は技術向上を努めるとともに、指導・育成にあたる。

(具体的な内容)

1 指導・助言・技術実証

- ・有機農業研究者による講演及び現地研修
- ・有機農業を実践する農家の技術向上
- ・実証ほ設置による有機農業の波及

2 流通・販売促進活動・消費者への普及啓発・交流

- ・イベント出展
- ・土づくり体験、味噌づくり体験

③生産概要

○農業生産物の内訳

有機米	5.6ha(23t)	環境保全型農業対応農産物
有機野菜	1.3ha(32t)	水稻等約1300t生産

○協議会の農業者数

現在	7人
目標	15人

○協議会の売上(※会員個人の合計)

現在	12.6百万円
目標	23百万円

○農産物の主な取引先

宅配による個人との取引

④九重町におけるモデルタウン事業の取組

1 講演会講師による
土づくり研修



2 実証圃における
合鴨農法による水稻栽培



⑤協議会代表の一言

私たちは、四季折々に変化する豊かな自然が残るこの地域から、有機農業による安全・安心な食の発信を行うとともに、消費者との交流や有機農業者の育成を図り、自然循環機能の増進、環境負荷の低減、生物多様性の保全に資するため、『九重町有機農業推進協議会』を設立し、官民一体となって地域農業の再生と地域の活性化を図りたいと考えております。

九重町有機農業推進協議会 会長 佐藤博美

⑥連絡先

〒879-4895

大分県玖珠郡九重町大字後野上8-1 九重町役場農林課内

TEL:0973-76-3804 FAX:0973-76-3840

mail: fujiwara-masahiro@town.kokonoe.lg.jp

担当者 農政企画グループ 藤原